

たまねぎのべと病に注意（追加情報）

たまねぎべと病については、防除情報（令和6年4月25日付け）を発表し、早期防除を呼び掛けてきたところですが、一部ほ場で発生が急増しています。今後の天候次第で多発する恐れがありますので、防除情報（以下のリンク）を参考にして、発生状況を確認し、べと病が見られたほ場では必ず防除するようお願いします。

防除情報（令和6年4月25日付け）

[https://www.jppn.ne.jp/osaka/R6th/boujyoyouhou/2404_R6bojo01\(tamanegi_negi_beto\)_soshin.pdf](https://www.jppn.ne.jp/osaka/R6th/boujyoyouhou/2404_R6bojo01(tamanegi_negi_beto)_soshin.pdf)

● 発生状況

令和6年5月2日の予察巡回調査において、泉州地域（泉佐野市2カ所、岸和田市2カ所）のたまねぎほ場でのべと病発生株率（平均値）が41%であり、前回調査（4月15日）から急増しており、平年の3倍程度にまで高まっていることが確認されました（下記グラフ参照）。

記

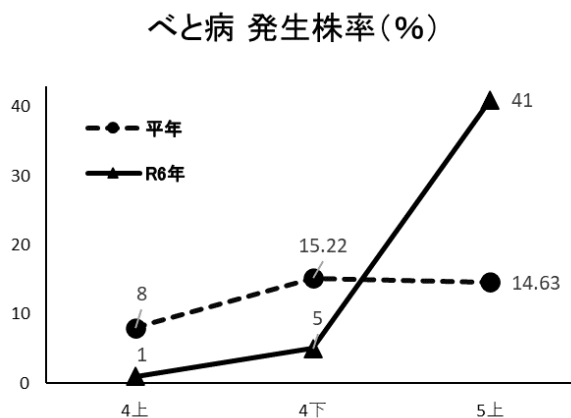


写真1 たまねぎべと病の発病株
（令和6年5月2日撮影）

参考：カラー技術資料「たまねぎべと病 生態と防除」（令和4年3月大阪府発行）

<https://www.jppn.ne.jp/osaka/color/tamanegi-beto/tamanegi-beto.pdf>